

南台小学校校舎等整備基本設計（案）について

中野区立小中学校施設整備計画等に基づき整備する南台小学校の新校舎及び併設する地域開放型学校図書館、キッズ・プラザについては、平成31年4月に策定した基本構想・基本計画をもとに、各機能の更なる向上や設計における課題としていた事項等についての検討を進めてきた。

この度、これらの検討結果を、「南台小学校校舎等整備基本設計（案）」としてとりまとめた。

1 南台小学校校舎等整備基本設計（案）

別添のとおり

2 基本設計（案）の視点

児童の居場所となる、居心地の良い空間を適所につくるとともに、地域との活発な交流が継続できる学校施設として整備

(1) 小学校

ア 校舎

- 多目的な活動に活用できるスペースを各階に整備
 - 多様な学習形態や教育活動に対応できる環境を整備
 - ・ 学校図書室とコンピュータ室を一体的に活用できるよう整備
 - ・ 予備教室を廊下と一体的に使用できるよう整備
 - 職員室を職員更衣室や印刷室等と一体的に整備
 - 地域・保護者との連携を進める機能を一体的に整備
 - 環境負荷の軽減等に有効なほか、運動会の観覧スペースとしても活用しうるバルコニーを整備
 - ビオトープや飼育小屋を活用した児童の憩いの場を整備
- ##### イ 校庭
- 一足制による運用を踏まえ、校舎内に校庭の砂塵等を持ち込むことのない人工芝等により表層部を整備

(2) 地域開放型学校図書館

- 地域開放型学校図書館と学校の出入口の明確な分離

(3) キッズ・プラザ

- キッズ・プラザと学校の出入口の明確な分離
- 屋内運動場を利用しやすいよう配置・動線計画を整理

(4) その他

- 備蓄倉庫や防災倉庫のほか、マンホールトイレ、災害用井戸、ヘリサインを整備
- 屋上に太陽光発電装置を設置

3 基本設計（案）についての説明会

- ・ 2月12日（水）18時30分～20時（南中野区民活動センター）
- ・ 2月16日（日）14時～15時30分（南中野区民活動センター）

4 今後のスケジュール（予定）

令和2年3月	基本設計のとりまとめ
令和2年12月	実施設計のとりまとめ
令和3年度～6年度	既存校舎解体・擁壁整備工事・新校舎整備工事
令和7年度	新校舎供用開始

別添

南台小学校校舎等整備基本設計（案）

中野区立小中学校施設整備計画等に基づき整備する南台小学校の新校舎及び併設する地域開放型学校図書館、キッズ・プラザについては、平成31年4月に策定した基本構想・基本計画をもとに、各機能の更なる向上や設計における課題としていた事項等についての検討を進めてきた。

この度、これらの検討結果を、「南台小学校校舎等整備基本設計（案）」としてとりまとめた。

1 施設配置等

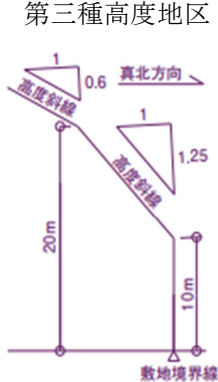
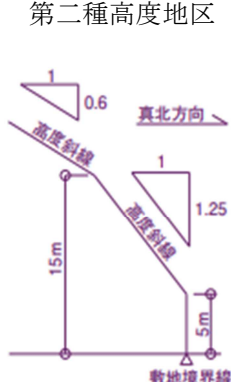
(1) 施設配置

配置図、平面図、断面図のとおり

(2) 施設概要

○ 階 数	地上4階、地下1階
○ 構 造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
○ 敷地面積	約 10,631㎡
○ 延べ面積	約 9,287㎡
・ 小学校（図書館除く）	約 8,570㎡
・ 地域開放型学校図書館	約 164㎡
・ キッズ・プラザ	約 553㎡
○ 校庭面積	約 4,420㎡

(3) 建築条件等

項目	内容	
所在地	東京都中野区南台三丁目 44 番 9 号 (住居表示)	
前面道路	【北】 建築基準法第 42 条第 1 項第 5 号道路 道路幅員 : 4.0m	
	【南】 隣地境界	
	【東】 区道 11-210 建築基準法第 42 条第 1 項第 1 号道路 道路幅員 : 5.45~5.98m	
	【西】 建築基準法第 42 条第 1 項第 3 号道路 道路幅員 : 4.76~4.82m 認定外道路 11-221 建築基準法第 42 条第 1 項 5 号道路 道路幅員 : 4.0m	
用途地域	近隣商業地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	約 10,631 m ²	
	約 190 m ²	約 10,441 m ²
防火指定	防火地域	準防火地域 新たな防火規制区域 (東京都建築安全条例第 7 条の 3 第 1 項に基づく建築物の構造制限区域)
容積率	400% (指定)	200% (指定)
容積率 (加重平均)	約 202.26%	
建ぺい率	80% (指定)	60% (指定)
建ぺい率 (加重平均)	約 60.35%	
高度地区	<p>第三種高度地区</p> 	<p>第二種高度地区</p> 
最低限高度地区	7m	規定なし
道路斜線	適用距離 : 20m 勾配 : 1.5	適用距離 : 20m 勾配 : 1.25
隣地斜線	立上り : 31m + 勾配 : 2.5	立上り : 20m + 勾配 : 1.25
北側斜線	規定なし	立上り : 10m + 勾配 : 1.25
日影規制	日影時間を指定しない区域	範囲 5m : 3.0 h 範囲 10m : 2.0 h 測定水平面 : 4.0m

2 基本設計（案）の視点

児童の居場所となる、居心地の良い空間を適所につくるとともに、地域との活発な交流が継続できる学校施設として整備

(1) 小学校

ア 校舎

- 校地の地盤形状を活かした屋内運動場を整備
- 一度に多くの児童が利用するメインエントランスを広く確保するとともに、校舎の中心に大階段を整備
- 多目的な活動に活用できるスペースを各階に整備
- 多様な学習形態や教育活動に対応できる環境を整備
- 地域、保護者との連携を進める機能を一体的に整備
- 特別支援教室を保健室や教育相談室と近接となる1階に整備
- 環境負荷の軽減等に有効なバルコニーを整備
- 全校集会等の学校行事や災害時における避難所機能等、一度に多くの利用者が見込まれる屋内運動場において、快適・安心・安全な環境を確保するため、出入口を広く整備
- エレベーターや誰でもトイレは、ストレッチャーやリクライニング車椅子利用者にも配慮のうえ整備

イ 校庭

- 一足制による運用を踏まえ、校舎内に校庭の砂塵等を持ち込むことのない材質により、表層部を整備
- 運動会の観覧スペースとしての活用も想定したバルコニーを整備
- 校庭として、スペースを最大限活用できるよう配慮のうえ、防球フェンスを設置

ウ 外構計画

- 児童の体力や運動技能の向上に資する設備を、校庭でのボール運動等の実施に支障とならないよう配置
- ビオトープや飼育小屋を活用した児童の憩いの場を整備
- 緑化面積の確保にあたり、新校としての新たな樹木を植栽のうえ整備

(2) 地域開放型学校図書館

- 地域開放型学校図書館と学校の出入口を明確に分離するとともに、運営方法や使い方を整理のうえ、配置・動線計画を整理
- 区立図書館・学校図書館システムの導入と、学校図書館指導員との連携による運用環境の整備

(3) キッズ・プラザ

- キッズ・プラザと学校の出入口を明確に分離するとともに、運営方法や使い方を整理のうえ、配置・動線計画を整理
- 屋内運動場を利用しやすいよう配置・動線計画を整理

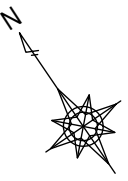
(4) その他（防災拠点としての機能、環境への配慮）

- 避難所としての機能を踏まえ、備蓄倉庫や防災倉庫のほか、マンホールトイレ、災害用井戸、ヘリサインを整備
- プールの水は、マンホールトイレの洗浄水として活用できるよう整備
- 平常時のほか、災害時の電源としても活用しうる太陽光発電装置を整備



- 外構仕上げ凡例
- 人工芝
 - ゴムチップ舗装
 - 透水性アスファルト舗装
 - レンガタイル舗装
 - コンクリート舗装
 - 緑地
 - 屋上緑化

- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館



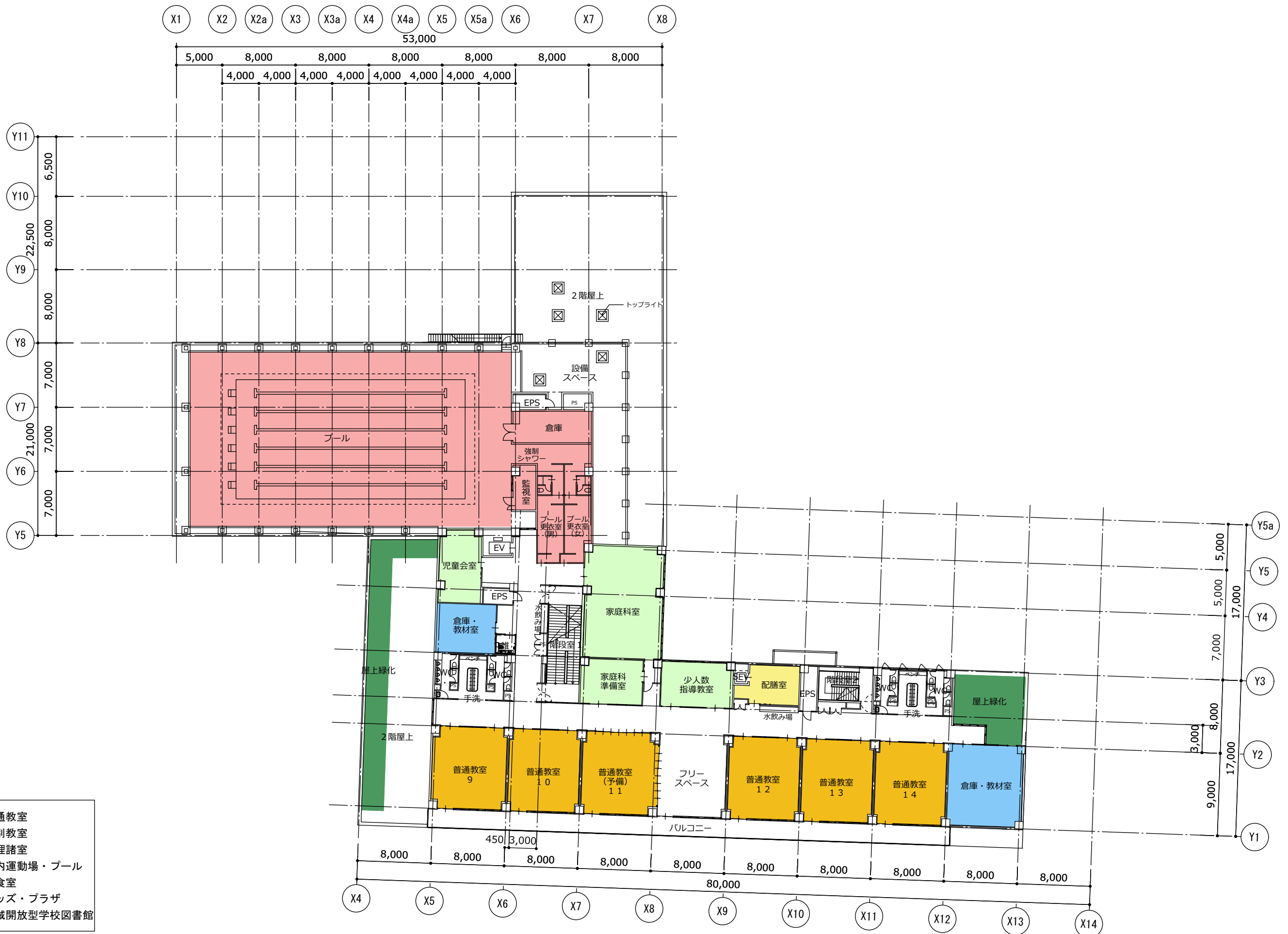
- 【凡例】
- 歩行者入口
 - 車両入口

南台小学校校舎等整備基本設計 (案)

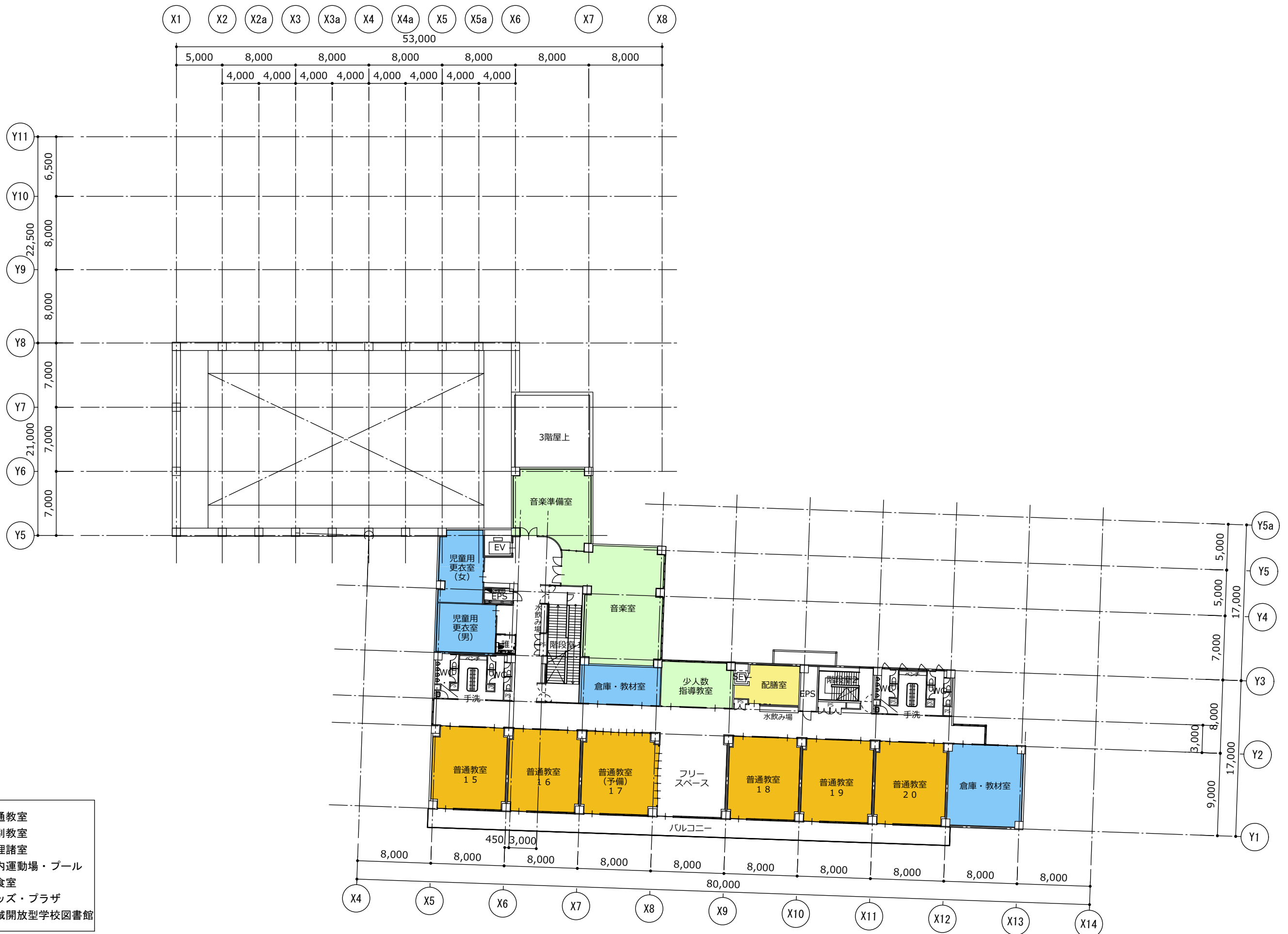
配置図兼1階平面図

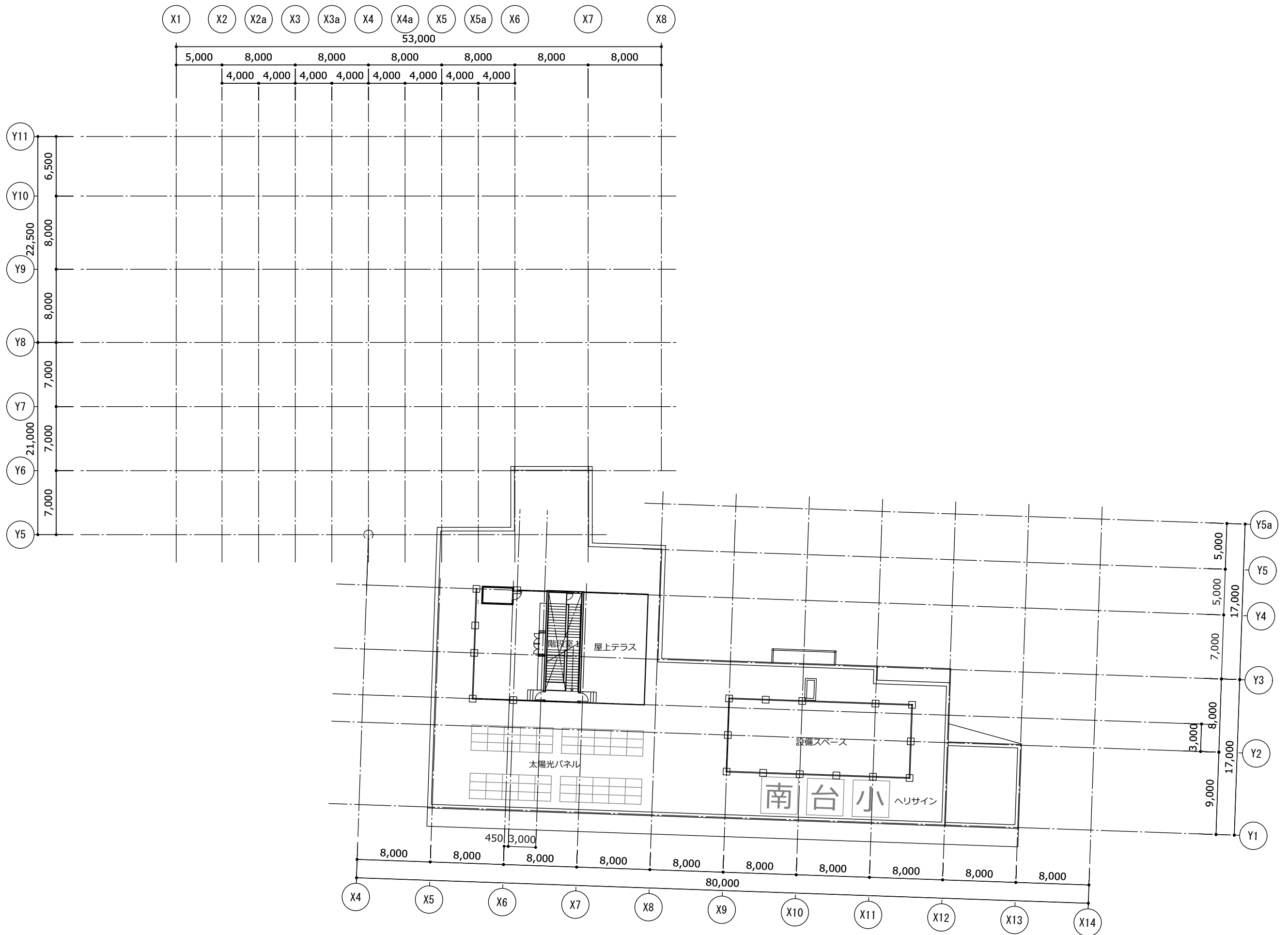
SCALE = 1/600 (A3)

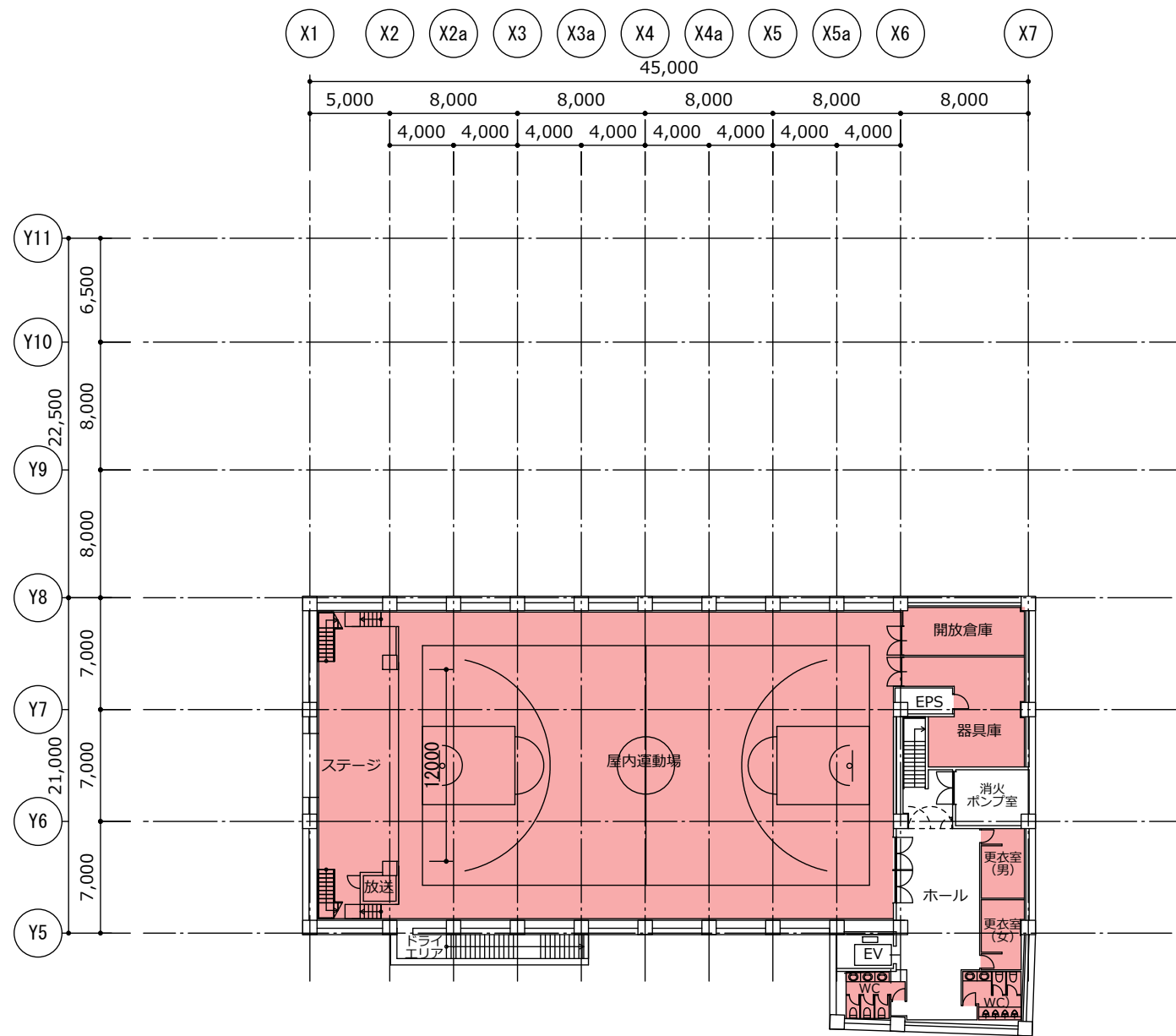




- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館

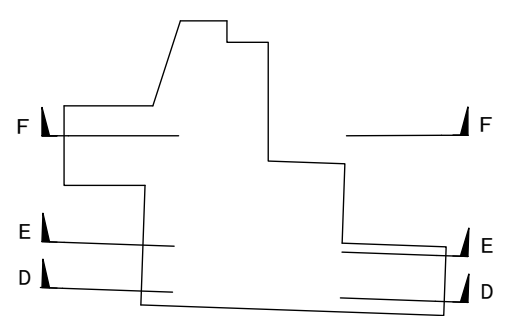
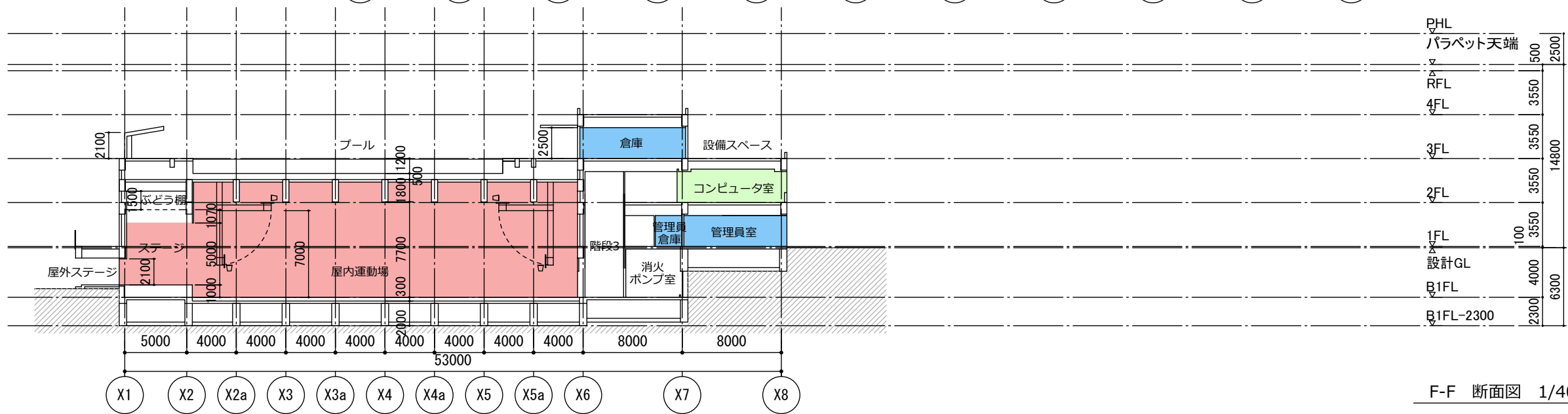
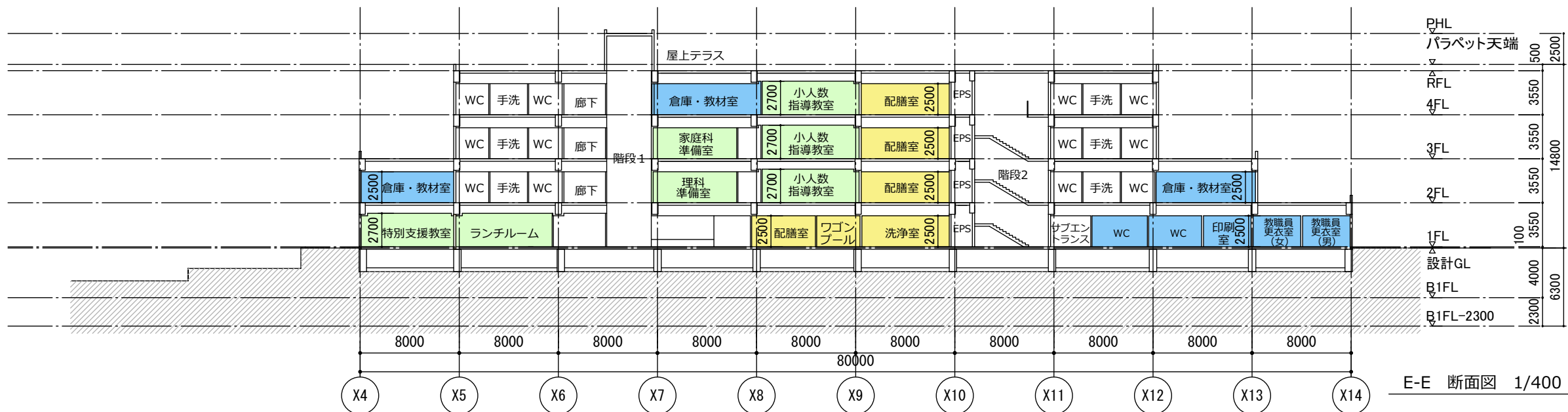
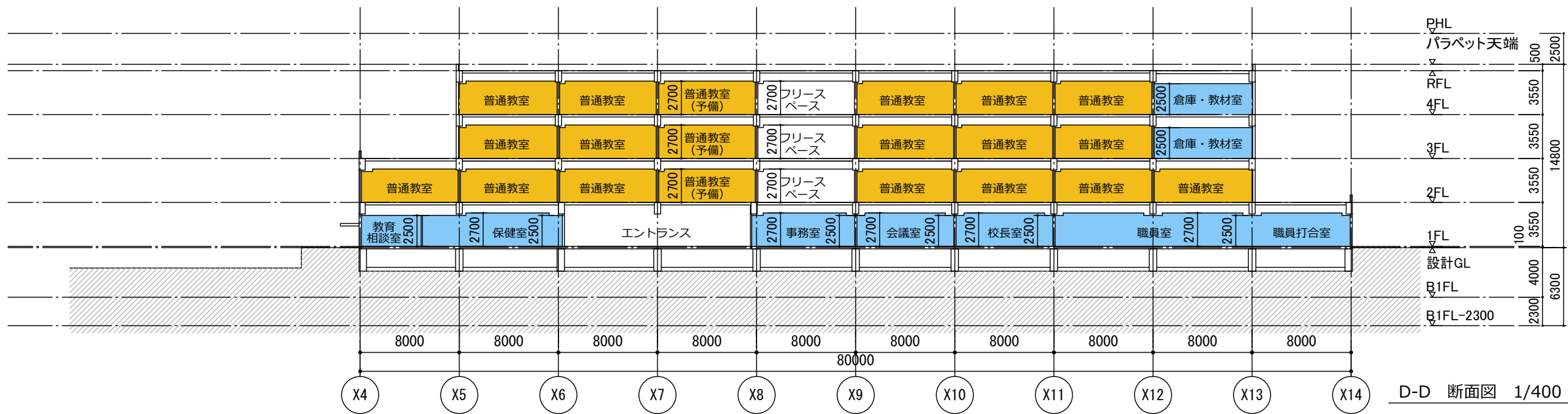






- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館





- 凡例
- 普通教室
 - 特別教室
 - 管理諸室
 - 屋内運動場・プール
 - 給食室
 - キッズ・プラザ
 - 地域開放型学校図書館